

dNTPs Mixture (A, C, G, U each 2 mM)

作成：2018年10月2日

改訂：2022年10月1日

整理番号:2448A

**TOYOBO****安全データシート****1. 化学品及び会社情報**

化学品の名称	dNTPs Mixture (A, C, G, U each 2 mM)
製品コード	NTP-501
供給者の会社名称	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス
担当部門	バイオ事業総括部
電話番号	06-6348-3786(国内)、06-6348-3846(海外)
FAX番号	06-6348-3833
推奨用途及び使用上の制限	PCR法によるDNAの増幅（研究用試薬）

**2. 危険有害性の要約**

重要危険有害性及び影響  
健康有害性

通常の状態では人の健康に対する有害な影響は小さいが、有害性の調査が十分ではないので、取扱いには注意する。

GHS分類

GHS分類に該当しない

**3. 組成及び成分情報**

化学物質/混合物	混合物	
化学特性	PCR基質の水溶液	
	主要成分	CAS No.
	デオキシアデノシン三リン酸ナトリウム	1927-31-7
	デオキシシチジン三リン酸ナトリウム	102783-51-7
	デオキシグアノシン三リン酸ナトリウム	93919-41-6
	デオキシウリジン三リン酸	102814-08-4

**4. 応急措置**

吸入した場合

気分が悪くなった場合は、直ちに新鮮な空気のある場所に移す。気分が回復しない場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

多量の水で十分洗い流す。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗う。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。

飲み込んだ場合

水で口の中を洗浄し、速やかに医師の手当てを受ける。無理に吐かせない。

**5. 火災時の措置**

消火剤

水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤

使ってはならない消火剤

情報なし

特有の消火方法

消火は風上から行う。

消火を行う者の保護

大規模な火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

**6. 漏出時の措置**

人体に対する注意事項、保護具、緊急時措置

作業を行う際は保護具を着用し、眼・皮膚への接触や吸入を避けるように注意する。

環境に対する注意事項

直接河川など環境中に放出しない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

可能な限り、減圧で吸引したり、ウェスなどに吸収させて密閉式の空容器に回収し、その後、大量の水で洗い流す。

dNTPs Mixture (A, C, G, U each 2 mM)

作成：2018年10月2日

改訂：2022年10月1日

整理番号:2448A

**TOYOBO****安全データシート****7. 取扱い及び保管上の注意**

## 取扱い

技術的対策  
局所排気・全体換気  
安全取扱い注意事項  
接触回避  
衛生対策

人体への接触を避けるよう十分に注意する。  
適切に換気し保護具を着用し取扱うこと。  
器具の破損に留意して操作する。  
酸化剤との接触を避ける。  
取扱い後は手を充分洗浄する。取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。

## 保管

安全な保管条件  
安全な容器包装材料

密閉容器にて $-20\pm 5^{\circ}\text{C}$ で保管する。酸化剤と離して保管する。  
本製品に使用されている容器内で保管する。

**8. ばく露防止及び保護措置**

## 保護具

呼吸用保護具  
手の保護具  
眼の保護具  
皮膚及び身体の保護具

必要に応じて防塵マスクを着用する。  
ゴム手袋を着用する。  
保護眼鏡を着用する。  
必要に応じて保護衣等を着用する。

**9. 物理的及び化学的性質**

外観(物理的状態、形状、色)

臭い

臭いの閾値

pH

融点・凝固点

沸点・初留点、沸騰範囲

引火点

蒸発速度

燃焼性(固体、気体)

爆発範囲

爆発特性

蒸気圧

蒸気密度

比重(相対密度)

比重

溶解性

溶解度

n-オクタノール/水分配係数(Pow)

自然発火温度

分解温度

粘度(粘性率)

その他のデータ

常温で液体、 $-20^{\circ}\text{C}$ 以下では固体。無色透明。

無臭

データなし

7.0~9.0

データなし

データなし

なし

データなし

データなし

データなし

爆発性なし

データなし

データなし

データなし

1.0-1.2

水に可溶

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

**10. 安定性及び反応性**

反応性、化学的安定性、危険有害反応可能性

避けるべき条件

混合危険物質

危険有害な分解生成物

$-20^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$ で安定である。常温では徐々に分解するが危険な反応はない。

高温、直射日光、火災などによる強熱

強酸化剤、還元剤

データなし

dNTPs Mixture (A, C, G, U each 2 mM)

作成：2018年10月2日

改訂：2022年10月1日

整理番号:2448A

**TOYOBO****安全データシート****1 1. 有害性情報**

急性毒性  
皮膚腐食性及び刺激性  
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性  
呼吸器感作性  
皮膚感作性  
生殖細胞変異原性  
発がん性  
生殖毒性  
特定標的臓器毒性(単回ば)  
特定標的臓器毒性(反復ばく露)  
誤えん有害性

データなし  
皮膚の粘膜を刺激するおそれがある。  
眼を刺激するおそれがある。  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
呼吸器の炎症を起こすおそれがある。  
データなし  
データなし

**1 2. 環境影響情報**

生態毒性  
残留性・分解性  
生体蓄積性  
土壌中の移動性  
オゾン層への有害性  
環境基準  
他の有害影響

データなし  
生分解性あり  
なし  
水溶性あり、水系に拡散する。  
データなし  
データなし  
データなし

**1 3. 廃棄上の注意**

残余廃棄物

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理委託することが好ましい。本製品は活性汚泥処理を行うことができる。焼却する場合には、焼却設備により大気汚染防止法令等に従い、おがくずなどに吸収させて焼却炉で少しずつ焼却する。

汚染容器及び包装

その施設・地域の廃棄規則に準じて廃棄する。

**1 4. 輸送上の注意**

国際規制  
輸送の特別の安全対策  
国内規則

非危険物  
運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。-20℃以下で輸送する。  
非危険物

**1 5. 適用法令**

法規制

なし

**1 6. その他の情報**

参考文献

「労働安全衛生法対象物質全データ」化学工業日報社（2000年）  
「化学物質管理促進法対象物質全データ」化学工業日報社(2000年）  
ACGIH(7th, 2001)

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の手配を前提としたものですので、特別の手配をする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。